

共通－第5号様式 見積参加者選考調書（特定随意契約用）

見積参加者選考調書（特定随意契約用）

調達件名	基幹系システム等の全体統括及び個別プロジェクト支援業務（令和6年度上期）
発注課	システム管理課
選定事業者	札幌総合情報センター株式会社

随意契約の理由（相手方を特定した理由を含む。）

本業務では、基幹系情報システムに関する運用保守、開発改修、自治体システム標準化（以下、「標準化」という。）といった各プロジェクトのマネジメント支援等を実施する。

一方、令和6年度から標準化に向けて、本市は本事業者と「基幹系情報システムソフトウェア（標準準拠版）の利用許諾」を締結し、標準仕様に準拠したシステムを構築している。

現行システムの運用保守や制度改正等への対応と標準化への対応を両立し、国から定められた期限までに完遂するためには、現行システムの運用保守・開発改修についても標準化後のシステムとの整合性を担保しながらマネジメントすることが不可欠である。

仮に本業務を他の事業者が受託した場合、運用保守、開発改修、標準化の一体的なマネジメントが実施できず、本市の基幹系情報システム等に係る市民サービス提供に著しい障害が生ずるおそれがあるため、本業務の受託者としては「基幹系情報システムソフトウェア（標準準拠版）の利用許諾」を締結する本事業者以外にない。

根拠法令	地方公共団体の物品等又は特定役務の調達手続の特例を定める政令 第11条第1項第2号